

# 日本の上場親会社の複雑なコンプライアンス体制への対応

## お客様のプロフィール:

日系大手多国籍企業のオーストラリア子会社

## 業界:

機械輸入・販売

## お客様の課題・悩み:

初めてJ-SOXにスコープ内に指定

## Grant Thorntonサービス:

内部統制支援

日豪プラクティス



「財務報告の内部統制」の概念は、ある程度普遍的です。

ただし、規制に応じて、特定の要件または基本的な原則はわずかに異なります。

J-SOXは、多くのオーストラリアの子会社が直面する、本社主導の採用しなければならないプロセスです。



Grant Thornton  
オーストラリア



内部統制支援

## 課題

当該お客様は大手日系上場企業（親会社）に買収された米国上場企業の子会社でした。

直接の親会社は米国上場企業でしたが、オーストラリア子会社はその規模から、過去にはSOX範囲外と見なされました。特定のプロセスは、米国法人の内部監査人によって直接テストされていました。

日系企業の統括により、オーストラリア子会社は J-SOX の目的で範囲内と認定されてしまいました。

オーストラリアの CFO は、3月の会計年度末の8月にこの事実を通知されました。

オーストラリア子会社の外部監査人および税務顧問は大規模な会計事務所であり、他の2法人は現地の人材が不足していました。

## 解決策

GTオーストラリアは、オーストラリアCFOと緊密に連携して、J-SOX文書化に対する現在の状態の準備状況の評価するために、既存の方針と手順マニュアルを収集しました。

新しい文書を作成するのではなく、既存文書を活用することで、オーストラリア子会社の従業員の労力が大幅に削減されました。

内部監査の知識と経験を屈指し、GTオーストラリアは、お客様の目的に合わせてカスタマイズされた文書ひな型を作成し、文書の準備しました。

オーストラリア子会社が米国親会社に報告する組織構造のため、GTオーストラリアは現地CFOが米国の内部監査責任者へ報告準備支援し、毎週のステータス会議に出席しました。

GTオーストラリアは、現地CFOにタイムリーな最新情報を提供しながら、外部監査人との J-SOX関連のコミュニケーションを管理しました。

## 結果

GTオーストラリアは、お客様のニーズに積極的に耳を傾け、効率と品質のバランスをとった結果、現地CFOのサポートチームとなりました。

2年目には、特定された主要なリスクとコントロールを分析・見直し、マトリックスを最適化した結果、2週間の工数を節約しました。

3年目は、新型コロナウイルスの流行により、サイト訪問が制限されました。しかし、確立されたフレームワークとチームの継続性により、GTオーストラリアはクライアントの期待に応え、外部監査人の要求どおりの品質の成果物を時間通りに提供しました。



“Understanding the unique challenges and considerations of foreign-owned businesses means the best outcome can be reached for each client.

It is in our DNA to be in the client's shoes and provide value-for-money pragmatic solutions.”